

# 実用英検統一模擬テストの 実施と結果

一般科 英語 桂 哲男



## はじめに

昨年3月の学年末試験から実用英検準2級の学内統一模擬試験が始まりました。高専には大学受験がないので5年間のんびり過ごしてしまい、就職の時に後悔することが多く、これを防ぐには3年生ぐらいの時に実力試験などをしてハードルを設けるのはどうだろうということで、教務を中心にして学内で議論されてきました。当初は数学、英語がターゲットでしたが、世間的に認知された検定試験がある英語をまずやってみようということで、そのための資料として実施されたのがこの模擬試験でした。現在ではその趣旨は少し変わり、定期試験と併せて考慮する方向になろうとしています。

## 実用英検の受験者と合格者

現在英語資格（TOEIC、実用英検、工業英検等）の取得を奨励する企業が増えていますが、それを就職するときに求める企業がこれから増えることが予想されます。なぜならいままでは企業内で研修させていたのが、その余力がなくなってきたからです。企業は即戦力を新卒者に求めてくるものと思われます。実用英検に関して言えば、高専卒業者に対して多くの企業が準2級から2級の合格者を求めています。本校に関しても表1と表2に示すように、年々受験者が増え合格者も増えています。平成9年と比べて、平成11年度は受験者が倍増する勢いです。また合格者も準2級は倍増の勢いです。現在準2級の学内取得者は50名です。準2級は高校中級程度で、高校生や各種学校生、短大生対象のものですか

ら、高専を卒業するときには最低取っておいてもらいたい資格といえます。今年度第2回目の試験では、全国で263,030人が受験し、82,943人が合格しており、合格率は31.5%です。2級は高校卒業程度で、高校生から社会人まで広い範囲の人に適用されています。本校では現在本科生6名、専攻科生6名が合格していますが、表2が示すように合格するのはかなり難しいようです。今年度第2回の試験では全国で187,226人が受験し、41,174人が合格しており、合格率は22%です。専攻科は卒業時までには全員2級を取るという目標を立て、学生、教員一丸となって取り組んでおり、その成果が徐々に出てきています。

## 統一試験の実施とその活用

統一試験は現在までに2回実施され、今年の前期期末試験で行われた統一試験の結果が表3です。例えば合格者と合格圏内合わせて5年生が47名ということで、全員合格にはまだ足りないが、徐々に伸びていくと思われます。この統一試験の実施後受験者が増えてきているのも大きな成果です。受験しなければもちろん合格できないからです。この統一試験が全国の高専と較べてユニークなのは、それを全校あげて支援しているということです。問題の作成（現在は英検サクセスROMを使っている）は英語科でやるが、試験の監督は全教官で行い、採点は教務主事、主事補で行い、資料は英語科ですするという、正に学校全体で取り組んでいる高専は本校だけだと自負しています。これは英語の力をつけるのは学校

全体の問題であるという全教官の認識の表れであるといえます。

統一試験の今後

今まではハードルを設定するための統一試験でしたが、今後は定期的実施され、定期試験の一部として実施されようとしています。点数の評価についてはまだ決定されていませんが、全校をあげて取り組むということは今後も続けられるでしょう。授業もそのために工夫していかなければなりません。だが授業をすべて英語資格取得のために変えていくということは考えていません。「すべての道はローマ

に通ず」ということわざがあるように、英語の授業は資格試験とは無縁のことをやっているわけではなく、「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能のバランスが大事であり、本来なら授業をちゃんと理解しておけば準2級ぐらいはらくらく通るはずなのです。また英語を通して、「社会を知り」、「人生を知る」、そういう教養的なことも大事です。ただどのような問題が出るのか、どういう対策をすればよいのかということは、実際の試験問題をやることとよくわかってきます。そういう点を授業の中に取り入れていくことが大事です。

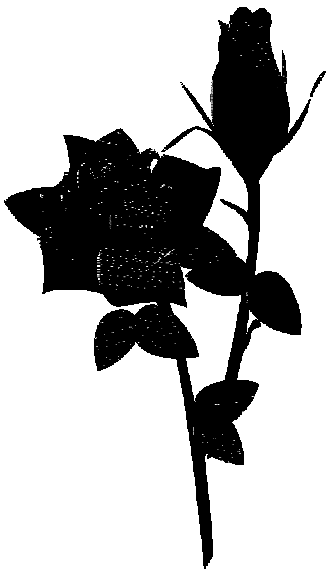
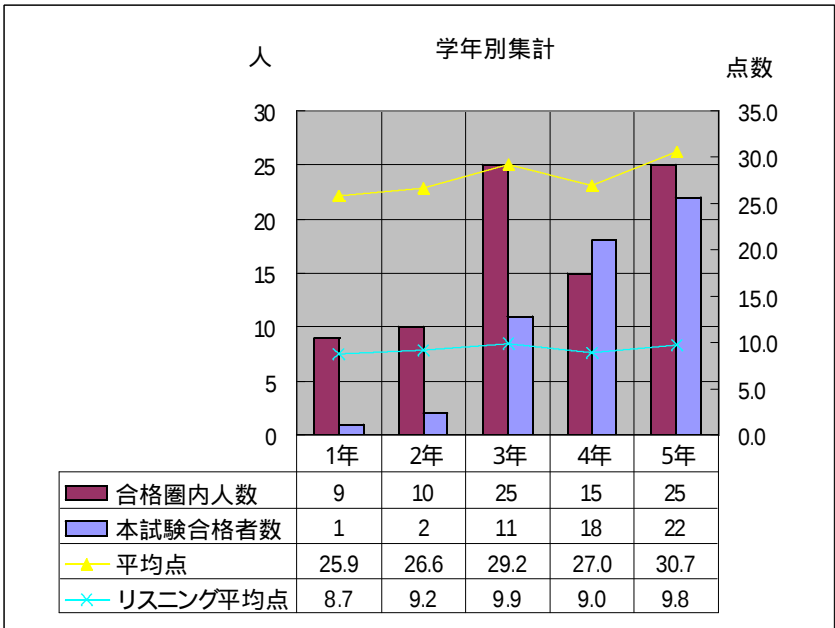
表 1 実用英検準 2 級受験者数と合格者数

|     | 平成 9 年度 | 平成 1 0 年度 | 平成 1 1 年度第 1 回 |
|-----|---------|-----------|----------------|
| 受験者 | 2 9 名   | 2 9 名     | 3 7 名          |
| 合格者 | 1 5 名   | 1 2 名     | 1 8 名          |

表 2 実用英検 2 級受験者数と合格者数

|     | 平成 9 年度 | 平成 1 0 年度 | 平成 1 1 年度第 1 回 |
|-----|---------|-----------|----------------|
| 受験者 | 2 0 名   | 3 6 名     | 2 5 名          |
| 合格者 | 3 名     | 4 名       | 2 名            |

表 3 第 2 回模擬試験の結果



## '99 就職進学レポート

### 機械電気工学科

## 自分が何をやりたいか、何になりたいのか 早い時期から真剣に考えることが大切

5 年担任 藤田 重隆



今年の機械電気 5 年生は、38 人でした。企業就職者が 24 名、公務員希望が 1 名、大学進学者が 6 名、専攻科進学者が 7 名でした。民間会社への就職を希望した者は全員就職できましたが、今年はここ 10 年の中でも最も厳しい年でした。

**就職** 求人してきた会社数は、昨年とほぼ同じで 250 社程度でしたが、その内容が変化していました。第 1 に、採用の試験日が昨年に比べて 2 週間程度は早くなっていたため、3 月中に必要な書類の準備と提出を行い、4 月には受験に行った学生もいました。第 2 に、試験の内容がさらに厳しくなっていて、1 次で SPI(性格診断等)試験や一般教養試験を実施し、一定の基準以上(それほど高いものではない)の学生を選び、2 次で面接(重視される)してさらにふるいに掛けるというものでした。第 3 に、試験を行う期間が短くなっており、早いところは 4 月に入っ

てすぐに試験を実施し、5 月、6 月にはほとんどの会社の試験が実施され、7 月の中旬にはかなりの会社が店じまいをしてしました。最後に、採用予定者数が大幅に少なくなっていた会社が多く、狭き門となっており、来年度もその傾向は同じと思われます。

さて、就職する際に重要なことは、自分が何をやりたいかを見極め、それに関連する会社名を拾い出し、自分の希望する仕事に近い会社を選ぶことです。しかし、学生諸君にとって会社の内容を理解することはかなり難しいことのように、先生方に尋ねると良いでしょう。会社によっては、就職してから大学へ進学をさせてくれる会社もあります。

**進学** 現在では高専卒業生が編入できる大学がたくさんありますので、進学を希望する学生諸君は自分で大学について調べるか、先生に相談してください。試験の内容は、大学によって多少異なりますが、推薦と学力による試験があります。推薦によるものは、席次が上位の学生に限られますが、推薦がもらえなくても学力試験により合格できます。ほとんどの大学の学力試験は、筆記試験と面接があります。4 年生くらいから試験に向けて対策をとればかなりの確率で合格できます。

最後に、冒頭にも書きましたが、就職か進学かはできるだけ早い時期に決めることが肝心です。それに対して早い段階で対策をとれば、自分の希望する会社または大学に入れる確率が高くなります。

### 今年度進路状況

**就職** ミノルタ、セイコー化工機、リコー、テルモ、新潟工事、東芝エレベータ、ユニアデックス、フジタカ、NTTファシリティーズ、三菱ビルテクノサービス、P & G、東芝テック、矢崎(2 人)、雪印、東レ、横河エン지니어リング、日本ゼオン、大阪メディアポート、

アルメックス、テラル極東、トクヤマ、日本オプティカル、CANON(留学生)

**進学** 山口大学(2)、岡山大学、長崎大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、本校専攻科(7)

### 昨年なら十分合格していたのですが...

5年担任  
義永 常宏



採用試験不合格の通知を受けた際に、何度この言葉を聞いたでしょうか。今年度の就職状況はこのタイトルに象徴されるように、また、大方の予想通りに、大変厳しいものがありました。

では、この意味するところは何かと言いますと、各企業における採用人員の枠が軒並み減少し、倍率が増大したこと、及び

上記に伴い、本来ならば、その企業を受験しなかったであろうはずの多くの学生たちが安全策を取り、結果的に合格基準が高くなってしまったことであると考えられます。また、これらに関連して、さらに厳しさを実感したこととしては、例年だともう少し遅い時期までか、あるいは、ほぼ通年的に求人活動をしている企業のいくつかも従来より早く求人活動を終了してしまったことがあげられます。

さて、今後の“戦略”のために、敢えて、今回、残念ながら、不採用となった企業からの“お断り”の理由の代表的な幾つかを以下に記しますと、

- ・ 何故当社で働きたいかについてのアピールが希薄
- ・ 一応の意欲は認めるが、適性の成績が低く、元気や覇気もないので、当社での労働は無理と判断
- ・ 面接及び適性の各試験は共に問題はないが、(緊張もあったのか?) 基礎語学能力が不十分
- ・ 本人のやりたいことと当社の方針との間のズレ
- ・ 当社では、0から教育する余裕がないため、ある一定以上のレベルが必要
- ・ 専門基礎に関する筆記及び面接の得点及びレスポンスが悪い、社会的一般常識的なことが欠如
- ・ 自分のやりたいことが本人自身よくわかってない
- ・ 意欲や熱意といったものが全く見えてこない

などです。前述の3点と併せ、参考にして下さい。

ちなみに、苦渋を味わったこれら学生たちもその後、反省・奮闘・努力を重ね、無事、各々の会社(必ずしも第1、2希望ではないかもしれませんが)より内定を得ることができました。

**進学** 進学に関してですが、専攻科、大学編入、及び専門学校の各々について、推薦・学力の各選抜を通じ、ほぼ全員が自らの上位の志望校へ合格しています。尚、いわゆる有名難関大学には推薦制度がないところが多く、また、ある専門学校についても高専生に対し、その制度が適用されなかったりするので、よく調査・準備しておくことが重要です。

これから受験する皆さんは、周到かつ入念な計画及び対策を怠らず、是非とも希望する会社・学校からの栄冠、即ち、内定・合格を勝ち取って下さい。

**会社** 松下システムテクノ、山口県警、周南コンピュータサービス、フルキャストウィズ、中国電力、三菱マイコン機器ソフトウェア、伊藤忠テクノサイエンス、インタフェース、日設エンジニアリング、ハイエレコンコーワ、コベルコシステム、大阪メディアポート、TDCソフトウェア、NTTコミュニケーションウェア、山口セキスイハイム、日立IN

Sソフトウェア、山口銀行、積水ハウス山口工場、中国通信ネットワーク、大阪シーリング印刷、日本事務器、安川情報システム、アルファシステムズ、富士通サポート&サービス、日立笠戸エンジニアリング **進学** 本校専攻科(3)、熊本大、豊橋技科大、広島市立大、東北大、千葉大、コンピュータ総合学園HAL、University of British Columbia

## '99 就職進学レポート

### 土木建築工学科

#### 積極的に 自分を売り込む

5 年担任 上 俊二



#### 民間企業

不況の影響を受け、ここ数年では最低の 68 社より求人票をいただきました。その内訳は、土木 38、土木建築 11、建築 6、その他 16 であり、土木に比べ建築の求人が極端に少なくなっています。3 月に大阪、東京の数社を訪問しましたが、大手のゼネコンはリストラが進み採用を控える会社が増えています。また、雇用均等法が成立し女性の採用が増えることを期待していましたが、現実はそれ程改善されていないように思いました。現在 17 人が民間企業に内定していますが、採用試験は厳しく 1 社目の採用試験では 5 人が不合格になり、中には 4 社目でやっと採用が決まった者がいました。採用試験は 4 月より始まり、5 月に内定する者もありました。特に面接試験が重要視され、「元気がない」「意欲がない」ような印象を与えると必ず不合格となるので、早くから準備や対策が必要であることはもちろんのこと、日頃から明るくはっきりと話す習慣をつけることが必要です。また女子に限らず求人が少ないので希望の会社に入りたい場合は、自ら進んで資料を請求して会社訪問し、積極的に自分を売り込むことも

必要です。

#### 公務員

公務員の志望者は 7 月の国家 種試験の 1 次試験に合格することを目標に、春休みより定期的に模擬試験を行ってきましたが、今年の合格者はわずか 1 名のみでした。その後、国家 種、市役所、県庁などの初級試験（高卒程度）の 1 次試験ではほとんどの者が合格しましたが、民間企業と同様に採用数が減っており、2 次試験（面接）で不合格になる者が出ました。なお、昨年度の卒業生 1 名が国家 種試験に合格しましたが、彼は公務員専門学校に入学するなど日夜徹底して試験勉強をしたそうです。公務員の志望者は筆記試験となる 1 次試験に合格することが必須条件となるため、とにかく早くから問題集を丸覚えする程度に徹底的に試験勉強をしておくことが必要です。

#### 進学

昔に比べると、高専編入枠が広がり、大学側も積極的に編入生を歓迎してくれているようです。これは、高専卒の編入生の実績が高く評価されていることによるものと思われます。今年は大学編入試験、専攻科入学試験の推薦入試で 7 名、学力入試で 3 名が合格しました。4 年までの成績が推薦の基準を満たせば書類選考、面接試験のみで合格となるので日頃から成績を上げておくことが必要です。また、学力試験では過去の試験問題などを参考に、早くより傾向と対策をたて準備すればかなりの確率で合格できるものと思われます。

#### 今年度進路状況 (99.12.10 現在)

民間企業(17) 山陽建設工業、前田道路、ニチポー、JR 西日本、ライト工業、機動建設工業、ガイアートクマガイ、錦測量事務所、富士設計コンサルタント、カワノ工業、昭和エンジニアリング、熊谷組、木村建設、シマダ、穴吹工務店、勝井建設、阿波根組

公務員・公団(9) 運輸省( 種)、道路公団、防衛庁、山口県庁(2)、北九州市、建設省( 種)、広島県庁、鹿野町役場

進学(10) 長岡技術科学大学( 2 )、山口大学、広島大学、本校専攻科( 5 ) 豊橋技術科学大学

## 実用英検 2 級合格者

| 本 科 |     |        | 専 攻 科    |     |       |
|-----|-----|--------|----------|-----|-------|
| M E | 3 年 | 岡本 尚子  | 機械制御工学専攻 | 2 年 | 杉原 太郎 |
| I E | 4 年 | 濱田 典枝  | 情報電子工学専攻 | 1 年 | 中村 共希 |
| I E | 4 年 | 岡部 知広  | 環境建設工学専攻 | 1 年 | 楠 麻記子 |
| I E | 5 年 | 杉原 志津子 |          |     | 山根 美佳 |
| I E | 5 年 | 関永 真理  |          |     | 国本 美湖 |
| I E | 5 年 | 宮本 浩一郎 |          | 2 年 | 寺戸 嘉代 |

## 情報処理技術者資格取得状況

1999 年 12 月 22 日現在

| IE 5 年 初級シアド 2 種 1 種 ネットワーク マイコン応用 |   |   |   |   |   | IE 4 年 初級シアド 2 種 1 種 ネットワーク マイコン応用 |   |   |  |  |  |
|------------------------------------|---|---|---|---|---|------------------------------------|---|---|--|--|--|
| 伊藤 祐介                              | ○ |   |   |   |   | 蔵重 慶子                              | ○ |   |  |  |  |
| 浦岡 大朗                              | ○ |   |   |   |   | 斎藤 まどか                             | ○ |   |  |  |  |
| 岡 なほみ                              | ○ |   |   |   |   | 佐々木 勝紀                             | ○ |   |  |  |  |
| 木下 剛史                              | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 佐藤 秀則                              | ○ |   |  |  |  |
| 城下 正樹                              | ○ |   |   |   |   | 末長 正行                              | ○ |   |  |  |  |
| 高橋 伸幸                              | ○ |   |   |   |   | 菅原 直子                              | ○ |   |  |  |  |
| 田口 沙織                              | ○ |   |   |   |   | 田丸 光太郎                             | ○ |   |  |  |  |
| 田口 真也                              | ○ | ○ |   |   |   | 中津留 彰                              | ○ |   |  |  |  |
| 田中 さおり                             | ○ |   |   |   |   | 長谷 晃裕                              | ○ |   |  |  |  |
| 長崎 宏美                              | ○ |   |   |   |   | 野村 祐次郎                             |   | ○ |  |  |  |
| 西本 光寿                              | ○ |   |   |   |   | 野村 幸紀                              | ○ |   |  |  |  |
| 西村 大樹                              | ○ |   |   |   |   | 廣中 文博                              | ○ |   |  |  |  |
| 野村 貴子                              | ○ |   |   |   |   | 山本 浩司                              | ○ |   |  |  |  |
| 本間 康展                              | ○ |   |   |   |   | ティルミー                              | ○ |   |  |  |  |
| 増田 正太郎                             | ○ | ○ |   |   |   | 3 年 初級シアド 2 種 1 種 ネットワーク マイコン応用    |   |   |  |  |  |
| 松澤 裕美                              | ○ |   |   |   |   | 岩崎 宏明                              | ○ |   |  |  |  |
| 宮本 浩一郎                             | ○ | ○ |   |   |   | 宇都宮 央                              | ○ |   |  |  |  |
| 森本 裕美                              | ○ |   |   |   |   | 立山 翔                               | ○ |   |  |  |  |
| 山田 浩平                              |   | ○ |   |   |   | 松山 義和                              | ○ |   |  |  |  |
| 吉田 匡亨                              | ○ |   |   |   |   | 吉田 則裕                              | ○ |   |  |  |  |
| 4 年 初級シアド 2 種 1 種 ネットワーク マイコン応用    |   |   |   |   |   | 吉永 一美                              | ○ |   |  |  |  |
| 岩本 晋                               | ○ |   |   |   |   | 2 年 初級シアド 2 種 1 種 ネットワーク マイコン応用    |   |   |  |  |  |
| 岩本 真木子                             | ○ |   |   |   |   | 鈴川 慶一                              | ○ |   |  |  |  |
| 大谷 理恵                              | ○ |   |   |   |   | 岸 秀太                               | ○ | ○ |  |  |  |
| 河村 麻子                              | ○ |   |   |   |   | 田村 直之                              | ○ |   |  |  |  |